

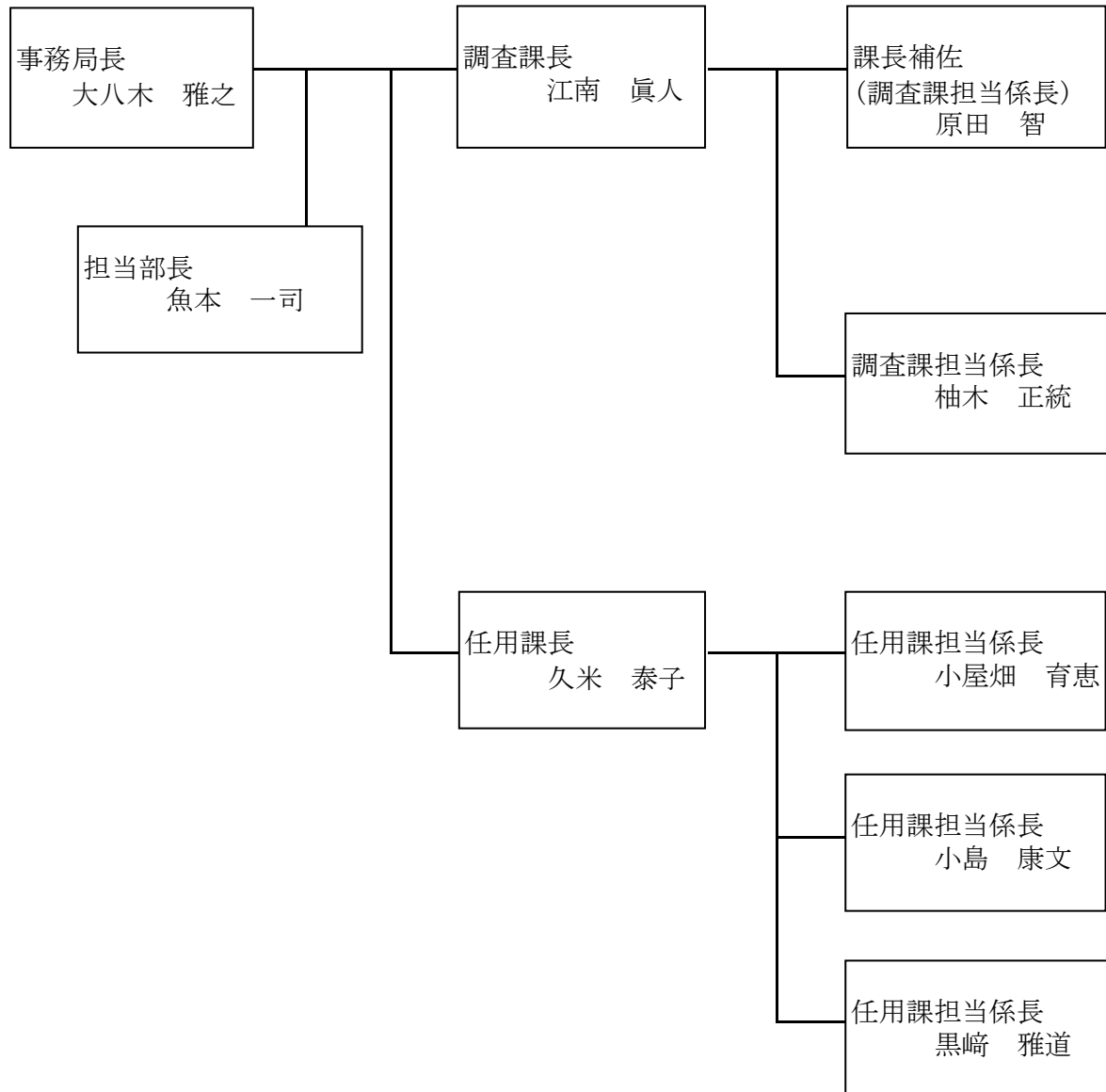
機 構 及 び 事 務 分 掌

平 成 2 7 年 5 月

人 事 委 員 会 事 務 局

人事委員会事務局機構図

(平成27年5月19日現在)



事務分掌

調査課

- 1 人事委員会の委員及び委員会の議事に関すること。
- 2 人事行政制度に関する総合的な調査研究及び企画立案並びに勧告及び意見の申出等に関すること。
- 3 地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。）第4条に規定する職員（以下「職員」という。）の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する制度の調査研究並びに勧告及び報告等に関すること。
- 4 職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分についての不服申立てに関すること。
- 5 職員の苦情の処理に関すること。
- 6 法第52条第1項に規定する職員団体の登録等に関すること。
- 7 労働基準監督機関の職権行使に関すること。
- 8 退職手当の支給制限等の処分についての調査審議に関すること。
- 9 事務局内の人事、文書、予算及び決算に関すること。
- 10 他の課の主管に属さないこと。

任用課

- 1 職員の任用制度に関する調査研究及び企画立案に関すること。
- 2 職員の採用試験の立案及び実施に関すること。
- 3 職員の昇任試験及び転職試験の立案及び実施に関すること。
- 4 職員の採用及び昇任の選考に関すること。
- 5 その他職員の任用に関すること。

平成 27 年度

予 算 説 明 書

人事委員会事務局

目 次

平成 27 年度一般会計歳入予算説明	1 頁
平成 27 年度一般会計歳出予算説明	1 頁

平成 27 年度 一般会計歳入予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
22款 諸収入	千円 40	千円 41	千円 △ 1		
5項 雑 入	40	41	△ 1		
1目 総務費雑入	30	30	0		82
(1) 広告料収入	30	30	0	ホームページ広告料	
15目 雑 入	10	11	△ 1		
(2) 社会保険料 納付金	7	8	△ 1	アルバイト雇用保険本 人負担分	89
(3) その他	3	3	0	昇任試験託児サービス 利用者負担金	
歳 入 合 計	40	41	△ 1		

平成 27 年度 一般会計歳出予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
2款 総務費	千円 234,410	千円 232,055	千円 2,355	人事委員会及び人事委 員会事務局の職務執行 に要する経費	
6項 人事委員会費	234,410	232,055	2,355	千円 委員報酬（委員3人） 13,128	112
1目 人事委員会費	234,410	232,055	2,355	人件費（職員22人） 164,658 運営費 56,624	
歳 出 合 計	234,410	232,055	2,355		

平成27年度 人事委員会事務局 運営方針

いきいきと活気あふれる組織づくりを目指して

I 基本目標

～組織は「ひと」が基本との視点に立って、組織を支える人材の確保と適正な人事給与制度のもとで、人事行政の専門機関として、職員が意欲を持っていきいきと働くことができる組織づくりを支援します。～

II 目標達成に向けた施策

1 人事行政の専門機関としての機能発揮

適正な人事行政が確保されることによって、市民の皆様から理解・信頼され、また職員もいきいきと働くことができるよう、人事行政の専門機関として人事・給与制度について調査・研究し、勧告・報告を行います。

また、任命権者から独立した第三者機関として、審査請求等に対して公平・公正に対応します。

2 人材の確保からキャリア育成まで、試験・選考を通じた組織活力の向上

民間企業の採用意欲が高まる中、積極的、戦略的に横浜市で働く魅力を発信し、意欲の高い優秀な人材を幅広く集めて選抜し、本市が求める人材を確保します。

係長昇任試験・昇任選考及び専任職昇任選考などを適正に運用し、自ら率先して昇任を目指し、新たなステージで活躍していこうとする職員の意欲を引き出すとともに、組織活力の向上を図ります。

3 人事給与制度の見直し

国における給与制度の総合的見直しに鑑み、本市における課題の整理と解決に向け検討を進め、勧告・報告を行います。また、職員の意欲や能力をより一層引き出す人事給与制度となるよう、国の動向も踏まえつつ、見直しに向け一定の方向性を示すべく検討を進めていきます。

III 目標達成に向けた組織運営

いきいきと輝いている 職員を育てる

学生の就職先選択には、実際に働く職員の印象が大きな影響を与えます。説明会や就職セミナーなどの場で、職員に接した多くの方々がともに働きたいと思うような、仕事にやりがいや意欲を持ち、明るくいきいきと輝いている職員の育成に取り組みます。

時代の要請に応える視点を持つ

時代の要請に応えるために、民間企業等の動向や、将来における社会の変化、市民の皆様が何を求めているのかという視点を持って業務に取り組んでいきます。

公平・公正・中立な運営

専門的かつ中立的な、任命権者から独立した第三者機関としての役割を的確に果たすため、公平・公正・中立であることを常に念頭において仕事を進めます。

一流のプロの職員を 育てる

人事給与・公平審査に関する専門機関としての役割を担っていることについて、職員一人ひとりがしっかりと自覚し、自ら目的意識をもって研さんを積むことを通じて、一流のプロの職員の育成に取り組みます。

1 人事行政の専門機関としての機能発揮

【主な事業・取組】

- 給与に関する報告・勧告に向けた取組
 - ・ 民間及び職員の給与実態を把握し、報告(勧告)を行う。
- 公平審査の迅速・適切な処理
 - ・ 係属中の案件及び新規案件を迅速・適切に処理する。

【内容】

⇒給与に関する報告(勧告)(10月以降)
⇒実施(通年)

2 人材の確保からキャリア形成まで、試験・選考を通じた組織活力の向上

【主な事業・取組】

- 横浜市職員として働く魅力が伝わる広報を戦略的に展開
 - ・ 魅力ある採用ホームページによる情報発信
 - ・ 合同企業説明会への出展、就職セミナーの開催
 - ・ 大学が主催する就職説明会への参加
 - ・ 高専訪問による就職説明の実施
 - ・ 技術職を対象とした現場見学会の開催
 - ・ 魅力あるメルマガの発信

【内容】

⇒広報活動の実施(通年)

- 各種採用試験・選考の公正かつ効率的な実施
 - ・ 横浜市職員(社会人)採用試験(土木先行実施枠)
 - ・ 横浜市職員(大学卒程度等)採用試験
 - ・ 横浜市職員(高校卒程度・免許資格職など)採用試験
 - ・ 横浜市職員(社会人)採用試験
 - ・ 身体に障害のある人を対象とした横浜市職員採用選考
 - ・ 横浜市育児休業代替任期付職員採用選考

⇒実施(～3月)

- 係長・消防司令昇任試験・昇任選考及び専任職昇任選考、行政職員転職試験の適正な実施
 - ・ 試験・選考を公平・公正・着実に実施する。

⇒実施(～12月)

- 昇任意欲向上のための受験勧奨の実施
 - ・ YCAN等を活用した、機会を逃さぬ情報提供や受験勧奨の働きかけを行う。

⇒実施(通年)

3 人事給与制度の見直し

【主な事業・取組】

- 本市における給与制度の総合的見直し
 - ・ 国の実施内容を踏まえ、本市における課題の整理及びその解決に向け、具体的な考え方を示すべく検討を進める。
- 人事給与制度の見直し
 - ・ 人事給与制度についての見直しについては、引き続き任命権者と協力しながら、一定の方向性を示すべく検討を進める。

【内容】

⇒給与に関する報告(勧告)(10月以降)
⇒給与に関する報告(勧告)(10月以降)